

行事報告**リモート座談会報告**

土田 浩敬

1、はじめに

こんにちは。コロナウィルスの影響で、みなさんも外出する機会が減っているのではないのでしょうか？そんな状況ですが、昨年から兵庫頸髄損傷者連絡会では、リモートイベントを頻繁に開催しています。

外出先でコロナウィルスにかかるリスクを避けて、なおかつ普段なかなか会えない人たちと会える。今回は、リモートイベントの一つ「座談会」を開催して、その報告となります。

2、概要

日時：2021年8月7日（土） 13：30～15：30

場所：オンライン ZOOM

参加費：無料

テーマ：「あなたの身近にあるバリアフリー」

話題提供者に第四番頸髄損傷者の田村辰男氏をお招きします。

田村氏は、公共交通機関を使ってバリアフリー調査を行い、その映像を YouTube で配信されています。活動紹介をしていただき、身近なバリアフリーや外出の楽しみ方についてディスカッションしましょう。

3、楽しい座談会

オンラインイベントは、コロナウィルスの影響で増えましたよね。人と人が実際に会う雰囲気は正直なところ違いますが、何もせずに立ち止まっていたのでは、物事は何も変わりません。私たちの生活は、むしろ後退する可能性もあります。そんな中行われたのが、「リモート座談会」。テーマは「あなたの身近にあるバリアフリー」ということで開催されました。

スピーカーは姫路市在住の田村辰男さん。私と同じ、損傷レベルは C4 番でチンコントロールタイプの電動車椅子を使用して生活されています。

その田村さんの外出先での様子を、動画を共有しながら説明を受けました。

兵庫以外の参加者の中には、近隣の他府県の方から関東の方まで幅広く参加されていました。田村さんはこれまで培ってきた経験と情報を、参加者の皆さんに分かりやすく説明されていました。特に動画の情報量がずば抜けて多く、観ている私たちは感心しきりでした。国内はもちろんのこと、海外旅行での話は、様々な動画を提供して下さり、興味津々で観ることが出来ました。

C4 レベルの頸髄損傷者が、ディズニーランドのアトラクションを楽しんでいる様子なんか観てしまうと、私自身も行ったような感覚を覚えました。もしかしたら、私も出来るのではないかと思ってしまう。そんなバイタリティ溢れる田村さんの話を聞いた方々からは質問の嵐でした。

楽しい時間は、あっという間に過ぎていきました。

4、まとめ

このコロナ禍で始まったリモートイベント。コロナウィルスのデメリットはありますが、このようにメリットになる部分もあります。移動する手間が省けて、気軽に参加出来るリモートイベントは普段会いにくい人たちを、このように繋ぎ合わせてくれるツールとなりました。

コロナウィルスと共存する世の中になっても、この便利なツールは私たちの生活を豊かにしてくれる物となっていくのではと感じた、今回の「リモート座談会」でした。

兵庫頸髄損傷者連絡会では、定期的にリモートイベントを開催していますので、皆さんも気軽に参加して下さいね。